

「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立されました。平成19年9月現在、124団体が加入しています。

今回は最近の取り組みをいくつかご紹介します。

【全国川遊び100選】

RAC会員団体を中心となり、RAC登録指導者が国内のお勧めの川をピックアップして、安全に楽しく遊べる水辺をご紹介します。併せて水辺で遊ぶときのルールも解説しています。

順次HPに掲載する予定ですので、是非ご覧ください。また、お勧めの川も随時募集中ですので下記ホームページより応募方法をご参照ください。



アドレス <http://www.rac.gr.jp/10kawaasobi100/>

【川の環境学習に取り組む人のために】

平成18年度、トヨタ自動車株式会社「トヨタ環境活動助成プログラム」の助成金を受けて、自然や環境にまつわる総合学習に取り組む方に向けたテキスト（A4版/60ページ/1,000円/送料別）を作成しました。川と人との関係や、総合学習



の意義、環境教育の考え方の他、安全対策や装備、川の危険箇所の一覧などについても簡潔に紹介されています。さらに総合的な学習の時間の評価やNPOとの連携方法についても紹介されています。監修は環境分野の第一人者である立教大学の阿部修教授です。小学校の先生だけではなく、川での環境教育や体験活動に携わる方は是非ご一読をお勧めします。

【RACスローロープ】

水辺の活動におけるベストレスキューツールといわれるスローロープを、RAC、ミナミスポーツの協力により開発しました。ロープの直径は10ミリ、長さは15メートル。重さは520gと軽量のため、女性でも十分投げられます。スローバックの背面はメッシュ使用、ウエスト部分はクイックリリースハーネスになっているので緊急時にも対応できます。さらに、バック上部のロープエンドにはロープ漏れ防止用のパットが付いていますので、腰に着けたままの活動中にロープが不意に出てしまうことも防止できます。



会員価格：4,230円（税込）

※ 会員価格の対象はRAC正会員、子どもの水辺登録団体、学校関係者です。

ライフジャケットを着用し、川での楽しい活動を安全に行うことで、いつの日か川での水難事故がゼロになる日を願っています。そして、川での多くの感動体験を増やすことで、川と人が共存できる暮らし、つまり「川に学ぶ社会」へ、一歩でも近づくことが出来れば幸いです。

《NPO法人川に学ぶ体験活動協議会》

東京都中央区新川2-10-6 カヤマビル703号
TEL.03-5542-7577 FAX.03-5542-7578
<http://www.rac.gr.jp>